

北海道学び推進月間の取組

日高教育局
平成31年1月10日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 北海道春の学び推進月間の取組

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善をテーマとした校内研修会の開催

浦河町立荻伏中学校及び新ひだか町立静内第三中学校では、日高教育局独自事業「主体的・対話的で深い学びを実現する校内研修イノベーション事業」を活用し、北海道大学大学院教育学研究院守屋教授を迎えて「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図るための校内研修を推進しました。



【校内研修会の様子】

「子どもが学ぶ主体であり、それを支えるのが教師の仕事である」という教育観に立つことの大切さについて考える機会となり、参加した教員からは、「授業中の子どもの様子を教師が様々な角度から捉え、子どもの学びをしっかりと見取る力を付けることが重要であることが分かった」などの声が寄せられ、校内研修の取組に大きな成果が見られました。

○ 北海道秋の学び推進月間の取組

高大接続改革や新学習指導要領を踏まえた教育課程の編成及び実施をテーマとした校内研修会の開催

えりも高校では、「高大接続改革や新学習指導要領を踏まえた教育課程の編成及び実施」をテーマとした校内研修会を開催しました。研修会では、学習指導要領のこれまでの流れや改訂の趣旨、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業実践等について、日高教育局高等学校教育指導班主査から講話をいただき、研修を深



【実践発表の様子】

めました。参加した職員からは、「本校の育成すべき資質・能力や、授業改善の方向性を明確にすることができた。」との声が寄せられ、大きな成果が見られました。この研修を踏まえ、今後の本校における教育課程やシラバスの編成、授業改善につなげていきたいと考えています。

「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆

「育もう 努力の水で 未来の木」 北海道静内農業高等学校2年 渡辺 陸斗 さん

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆

「努力から つながる君の 夢の道」 北海道静内高等学校2年 山崎 紗乃 さん

「毎日の 少しの頑張り 未来の力」 北海道静内高等学校2年 大谷 歩夢 さん

「希望の芽 あなたの努力で 咲かせよう」 北海道静内高等学校2年 永野 結愛 さん

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。